

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 洛和福祉会	代表者	矢野 一郎	法人・ 事業所 の特徴	「笑顔あふれる花園」という事業所理念を掲げ、第二の家、アットホームな雰囲気を中心掛けています。日々の集団・個別レク、月一回の行事の他に食事準備や後片付け等お手伝いをして頂く中で、日常生活における「役割」を感じて頂き、喜びや感謝の気持ちを共有し合える関係性を築いています。
事業所名	洛和小規模多機能 サービス花園	管理者	山田 匡人		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	3人	0人	0人	1人	0人	2人	0人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	サービス評価の概要などを、引き続き分かりやすく説明する事。また各書類に常勤・非常勤の記載をする。	コロナ禍であり、対面での会議が出来ない状態であったが、個別で説明をし、自由意見用紙を活用することで意見を収集できた。また、常勤、非常勤の記載をし、その比率を分かりやすくすることが出来た。	会議はなかったが、読みやすさは文字も大きくし、取り組まれていると思います。	継続してサービス評価の概要などを、引き続き分かりやすく説明する。また各書類に常勤・非常勤の記載についても継続する。
B. 事業所のしつらえ・環境	ウェルカムボードの設置と、「今日は何の日」を継続し、地域の方々に興味を持って頂ける様にする。	毎日「今日は何の日」を更新し続けているが、ウェルカムボードの設置は出来ていなかった。	運営推進会議が開催されていないので、事業所を訪問する機会がなく、解らない。 清潔でにぎやかな雰囲気がある。会議室があると思います。	ウェルカムボードの設置と、「今日は何の日」を継続し、地域の方々に興味を持って頂け、気軽に入っただけのようなしつらえにする。
C. 事業所と地域のかかわり	ウェルカムボードの設置と、「今日は何の日」を継続し、地域の方々に興味を持って頂ける様にする。	毎日「今日は何の日」を更新し続けているが、ウェルカムボードの設置は出来ていなかった。	町内会の取り組みには非常によく協力していただいています。建物として見守り隊をされている。頑張ってください。 コロナ禍で人との関わりが難しい。今後少しずつでも実施できるようになれば関わりも増えていくと思います。	ウェルカムボードの設置と、「今日は何の日」を継続し、地域の方々に興味を持って頂け、気軽に入っただけのようなしつらえにする。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	新型コロナウイルス感染が付きまとう現状であるが、地域の方々との情報共有が出来る様、引き続き取り組んでいく。	新型コロナウイルス感染予防の観点から、各会議やイベントが中止となっている。最近になって徐々に緩和されてきた。今宮神社のお神輿を見ること、紅葉の外出行事が出来たのは非常に大きな出来事だった。	ある小規模は賃貸の入居者しか送迎しません。京都市がこれを小規模と認めた理由がわかりません。貴事業所のように地域にデリバリーして介護負担を地域と分かち合う事に意味があると思います。	来年度からは緩和が拡大していくので、以前と同じような外出行事や地域のイベントへの参加など、積極的に取り組んでいく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	新型コロナウイルス感染が付きまとう現状であるが、地域の方々との情報共有が出来る様、引き続き取り組んでいく。	新型コロナウイルス感染予防の観点から、各会議が中止となっているが、事業所の運営状況など書面で報告している。	コロナ禍で会議に参加できていないが、そこに参加者として名前があるのはいかなものかと思います。ZOOMでも良いと思います。	対面での会議が再開できるため、地域の方々との情報共有が出来る様、取り組んでいく。中止となった場合でも、書面内容に写真を添付するなど、より分かりやすい、伝わりやすい内容にする。
F. 事業所の防災・災害対策	新型コロナウイルス感染が付きまとう現状であるが、地域の方々との情報共有が出来る様、引き続き取り組んでいく。	新型コロナウイルス感染予防の観点から、各会議が中止となっている状況であり消防訓練や備蓄に関して等は書面で報告している。	コロナ禍で地域を巻き込んだ訓練は難しいかもしれませんが、災害は待ったなしなので地域と連携をとって対策をしてください。	次年度からは、以前の様に事前にお知らせし、出来る範囲で地域の方々にも参加して頂いたり、地域の訓練に参加していく。